

NEWS

ふくい

2019

12





御食国・和食の祭典in若狭路 フードコート



いちほまれ 県内初売り



マハタ養殖試験 勉強会



御食国・和食の祭典in若狭路 笠原将弘さんの新メニュー実演



タイでの食文化提案会

農林水産業の収益性を高め、携わるすべての人が自信と誇りを持って経営を続けられるよう、県では食のブランド化を進めるとともに、県外、海外への売り込みを強化。ブランド力の向上や販路拡大を図っています。

新ブランド確立へ

越前がにや若狭ふぐ、コシヒカリなど全国に誇れる食のブランドが豊富にある福井県。県では、これらに続く新しいブランドの開拓を進めています。

△若狭の新たな養殖魚に▽

暖かい海に生息する高級魚「マハタ」。上品な白身で味わい深く、どんな料理にしても美味しさが際立つ魚です。漁獲量が少なく、市場価値が高いため、県では新たなブランド魚として着目。水温の低い福井の海でも低コストで養殖できるよう、平成27年から養殖業者とともに、稚魚の生産技術の開発や試験を行ってきました。11月には、稚魚の生産施設が県栽培漁

業センター（小浜市）内に完成。来春から本格的に県産マハタの養殖が始まります。民宿や旅館などで提供できるよう体制を整え、若狭ふぐに並ぶブランド魚を目指します。

△今年も上出来！いちほまれ▽

福井県の新しいブランド米「いちほまれ」。今年も県内外で販売が始まりました。日照不足や高温により全国的に米の品質が低下している中、いちほまれは高品質でおいしいお米に育ちました。本格販売2年目となる今年は、昨年から1千トン増の4千トンを生産。関東・関西・中京に加え中国地方にも販売先を拡大しています。

△御食国の食の魅力を発信▽

「御食国」とは、古くから朝廷に豊富な食材を納めていた若狭、志摩（三重県）、淡路（兵庫県）の3地域のこと。地域の特徴ある食材が京都の料理人によって生かされ、「和食」が発展するなど、歴史的に重要な役割を果たしてきました。

10月には小浜市で「御食国・和食の祭典in若狭路2019」を開催。京都を含めた4府県自慢の食や地酒のフードコートを設置したほか、テレビでもおなじみの料理人笠原将弘さんがへしこを使ったサラダなど新メニューを披露し、「御食国」の食の魅力を発信しました。

福井の食を県外、海外へと売り込む

首都圏に福井県の農林水産物を売り込むため、10、11月の週末、東京都内のアンテナショップ「ふくい南青山291」などで「ふくいアンテナショップマルシェ」を初めて行いました。県内の生産者が上庄さといもや吉川ナス、越前柿など旬の野菜や果物を販売。越のルビーなどのブランド野菜に関心が集まっていました。

では、福井の食材を使用した料理を提供するフェアを開催。首都圏の消費者に知ってもらい、食べてもらうことで福井の食の魅力を発信しています。

また、県産食材を海外へ売り込んでいくため、海外進出を支援する専門業者が香港での営業活動を代行する取り組みを始めています。輸出の経験やノウハウが少ない県内の事業者に代わり、そばや日本酒、梅酒などを食品輸入業者やスーパー、飲食店へ継続的に売り込んでいます。

和食ブームが続くタイでは、11月に福井の食文化提案会を開催。輸入業者や飲食店、メディアに福井米やふくいサーモンなどのブランド食材をPRしました。

輸出に取り組む業者を増やし輸出額拡大につなげるとともに、ふくいブランドをアピールし積極的に売り込んでいきます。

- ☎水産課(マハタ) 0776・20・0436 FAX 20・0653
- ☎福井米戦略課(いちほまれ) 0776・20・0429 FAX 20・0649
- ☎ブランド課(御食国) 0776・20・0762 FAX 20・0513
- ☎流通販売課(販路拡大) 0776・20・0421 FAX 20・0649

遭わない! 起こさない! 交通死亡事故

日没時間が早まる秋から冬にかけての季節は、交通死亡事故が多発する時期です。昨年の交通事故死者(41人)のうち、半数以上(21人)の方が10～12月の3か月に亡くなられています。特に夕暮れ時に集中しており、その多くは高齢者の方です。

県では、外出する時の3つのポイントを呼びかけています。みなさんご一緒に、交通ルールを守り、事故のない福井県を目指しましょう。



知事 杉本 達治

福井県の交通事故死者数の 月平均比較(平成30年)

1月～9月
(死者20人) / 月平均**2.2人**

↓ 約3倍!

10月～12月
(死者21人) / 月平均**7人**

事故に遭わない、事故を起こさない 3つのポイント

- ① 夕方からの外出は、明るい服装と反射材を着用
- ② 早めのライト点灯。
夜間はハイビームが基本
- ③ シートベルトは必ず全席着用



お問い合わせは 県民安全課 ☎0776-20-0745 FAX20-0633

Next Stage

県民目線で予算をチェック ～事業見直し福井県民会議を開催～

「県民主役の県政」実現のため、県では、事業をゼロベースで見直す県民会議を開いています。

20～60代の委員10名とともに、本年度当初予算に計上した全3000事業の中から県が特に意見を反映させたい事業や委員が選んだ事業などについて議論。結婚支援事業には「インターネットサイトを通じた成婚支援を」などの意見があり、県はこれらを踏まえて来年度の予算編成を進めます。



「すいせん」福井から宇宙へ ～福井県民衛星の名前が決定～

県と県内外の企業が共同で進めている「県民衛星プロジェクト」。2020年4月から9月までの打ち上げを目指し、衛星の製造に取り組んでいます。

県では、県民の皆さんが親しみを持てるよう、衛星の名前を募集しました。1344通の応募があり、「すいせん」に決定。11月10日の発表会では考案者の辰巳里香さんらに杉本知事が賞品として越前打刃物のステーキナイフなどを贈呈しました。



福井ライフ・アカデミー講座 申

地方創生でリッチになろう!

12月18日(水)14時～15時30分
所 ユー・アイふくい(福井市下六条町)
詳 総務省地域力創造アドバイザー
の小島慶藏さんが地方創生を楽しく
成功に導く方法を話します。
定 先着60名 受 12月17日(火)まで
問 福井ライフ・アカデミー本部
☎0776-41-4206 FAX41-4201

県立施設情報

芦原青年の家

ミニ門松づくり 申 料

12月21日(土)、22日(日)8時50分～12時
定 各日12組(定員超過の場合は抽選)
料 650円程度/組 受 12月7日(土)まで
所 あわら市北湯153-227
問 ☎0776-79-1001 FAX79-1005
休 11月25、26日、12月2、9、15、23、29～31日

総合グリーンセンター

クリスマスリースづくり 申 料

12月1日(日)10時30分～12時
定 先着20組 料 500円/セット
受 11月30日(土)まで
所 坂井市丸岡町楽間15
問 ☎0776-67-0002 FAX67-0004
休 11月25日、12月2、9、16、23、28～31日

福井県勤労者美術展

12月12日(木)～15日(日)9時～17時
所 県立美術館(福井市文京)
詳 勤労者の皆さんが制作した美術
作品を展示します。
問 (公財)福井県労働者福祉基金協会
☎0776-22-6222 FAX21-2252

クリスマスリース・正月飾りづくり 申

リース:12月14日(土)9時～12時
正月飾り:12月21日(土)9時～12時
所 ふくい農業ビジネスセンター
(越前市安養寺町)
定 各日先着20名
問 ふくい農業ビジネスセンター
☎0778-29-2131 FAX29-2133

はぴりゅうフェスタ2019

12月14日(土)、15日(日)10時～17時
所 サンドーム福井(越前市瓜生町)
詳 はぴりゅうと一緒に、スポーツや
ステージ発表が楽しめます。



問 スポーツ課
☎0776-20-0746 FAX20-0664

講座・イベント情報

壊れたおもちゃを無料で修理します

◇福井市清水東公民館(福井市三留町)
12月1日(日) 受 10時～13時
◇こどもの国(敦賀市檜川)
12月7日(土) 受 13時～15時
◇エコネットさばえ(鯖江市中野町)
12月7日(土)、15日(日)、21日(土)
受 13時30分～16時
◇糺集会所(鯖江市糺町)
12月12日(木)、26日(木)、28日(土)
受 9時～17時
◇総合グリーンセンター(坂井市丸岡町楽間)
12月15日(日) 受 10時～13時
◇こども家族館(おおい町成海)
12月15日(日) 受 13時～15時

問 循環社会推進課

☎0776-20-0317 FAX20-0679

ふくいワインカレッジ公開講座

12月3日(火)13時～15時
所 ふくい農業ビジネスセンター
(越前市安養寺町)
詳 ワインジャーナリストの石井もと
子さんが国内ワインを語ります。
問 中山間農業・畜産課
☎0776-20-0446 FAX20-0651

古代文字で感じる今年の漢字 申

12月7日(土)13時30分～15時
所 県立図書館(福井市下馬町)
詳 自分自身が考える今年の漢字を
古代文字で色紙に毛筆で書きます。
定 先着30名 受 12月6日(金)まで



問 生涯学習・文化財課

☎0776-20-0559 FAX20-0672

きみが発掘した新恐竜イラストコンテスト

来年3月6日(金)公開の「映画ドラえもん のび太
の新恐竜」と恐竜博物館がコラボレーション。新
恐竜イラストコンテストに「福井県立恐竜博物館
部門」を設け、作品を募集しています。最優秀賞
1名の作品は映画パンフレットに掲載されます。
受 応募用紙に、オリジナルの新恐竜イラスト、特
徴などを記入し、1月9日(木)までに恐竜博物館
へ郵送(応募用紙は恐竜博物館に置いてあるほ
か、ホームページからダウンロードできます)。

詳しくは

問 恐竜博物館(勝山市村岡町寺尾51-11)

☎0779-88-0001 FAX88-8700



©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK2020

ファミリン西山 ～光でつなぐ家族の絆～

12月25日(水)まで
17時～21時
所西山公園(鯖江市桜町)
詳カラフルなLEDライトで飾り付けられた高さ約1.8メートルのツリーが公園に立ち並びます。
問鯖江市生涯学習・スポーツ課
☎0778-53-2256 FAX51-8154

敦賀港イルミネーション 「ミライエ」

12月25日(水)まで
18時～21時(金、土は22時まで)
所金ヶ崎緑地(敦賀市金ヶ崎周辺)
詳LED電球約50万球の光で樹木や芝生を装飾。全長約70mのアーチや機関車のオブジェなどが登場し、幻想的な空間に包まれます。



問「敦賀・鉄道と港」
まちづくり実行委員会事務局
☎090-3290-4112

大本山永平寺「唐門」特別開放

12月31日(火)23時～3時
所大本山永平寺(永平寺町志比)
詳永平寺の「唐門」を4時間限定で特別に開扉し、伽藍もライトアップ。令和初の初詣を特別なものにしませんか。
問永平寺町観光物産協会
☎0776-61-1188 FAX61-1186

こしの水仙まつり

1月11日(土)、12日(日)9時30分～16時
所越前水仙の里公園(福井市居倉町)
詳地元の特産品を販売する物産展のほか、海産物が当たる抽選会、水仙の無料配布などを行います。
問越前イメージアップ推進協議会
☎0776-89-2002

市町の催し

ゆめおーれ勝山イルミネーション 「織姫ゆめちゃん・光の国」

12月1日(日)～3月1日(日)16時～22時
所ゆめおーれ勝山(勝山市昭和町)
詳ゴールドやホワイトのイルミネーションが勝山の冬を華やかに彩ります。



問ゆめおーれ勝山
☎0779-87-1200 FAX87-1221

GREEN PICNIC ～つるが環境フェア～

12月14日(土)10時～17時
所きらめきみなと館(敦賀市桜町)
詳企業や団体の環境への取り組み事例をパネルで展示します。食事ブースやワークショップもあります。
問つるが環境みらいネットワーク事務局
☎0770-22-8121 FAX22-6042

荒波フェスタ

12月14日(土)、15日(日)10時～16時
所河野シーサイドパーク(南越前町河野)
詳水仙を無料配布するほか、新鮮な越前がにや地元の特産品を販売します。
問南越前町河野観光協会
☎0778-48-2240 FAX48-2602

水仙・カニフェア

12月21日(土)～29日(日)9時～15時
所越前岬水仙ランド(越前町血ヶ平)
詳水仙ハーバリウムづくりなどのワークショップや特産品販売があります。



問越前町観光連盟
☎0778-37-1234 FAX37-1805

海浜自然センター

冬の海湖を楽しもう
12月7日(土)、8日(日)9時～16時
詳魚の調理や試食、クラフトづくり
所若狭町世久見18-2
問☎0770-46-1101 FAX46-9000
開9時～17時
休11月25日、12月2、9、16、23、28～31日

若狭歴史博物館

わかはく講座「小浜藩士の『しごと』を探る」
12月15日(日)13時30分～15時
詳古文書を通じて、幕末の小浜藩士の仕事を探ります。
所小浜市遠敷2-104
問☎0770-56-0525 FAX56-4510
開9時～17時(入館は16時30分まで)
料常設展310円(高校生以下・70歳以上無料)
休11月25日、12月9、23、29～31日

里山里海湖研究所

里山の恵みを利用した
ミニチュア作り体験(申)☎
12月14日(土)10時30分～14時
詳ミニ門松づくりと竹や端材を使った工作を行います。
対小学生以上 定先着80名
料昼食代など850円/人 受12月5日(木)まで
所若狭町鳥浜122-12-1
問☎0770-45-3580 FAX45-3680
開8時30分～17時15分
休土日祝(自然観察棟は火曜日のみ休)、12月29～31日

こども家族館

わいわいものづくりスペシャル
「クリスタルツリー」(申)☎
12月15日(日)10時30分～12時
定先着20作品 料1000円/作品



所おおい町成海1-1-1
問☎0770-77-3211 FAX77-3255
開9時30分～17時
休11月25日、12月2、9、16、23、29～31日

すこやかシルバー病院

認知症に関する研修会
◇認知症の基礎知識(医師の講義)
12月3日(火)13時30分～15時
◇認知症の方とのコミュニケーション
12月6日(金)13時30分～15時
定各回先着50名
所福井市島寺町93-6
問☎0776-98-2700 FAX98-2793

歴史博物館

写真展「越前海岸の暮らし」
11月28日(木)～2月25日(火)
詳昭和40年代の越前海岸の生活を撮影した写真を紹介します。
所福井市大宮2-19-15
問☎0776-22-4675 FAX22-4694
開9時～17時(入館は16時30分まで)
料常設展100円(高校生以下・70歳以上無料)
休11月25～27日、12月11、25、28～31日

鯖江青年の家

もちつき体験と干支クラフト(申)☎
12月14日(土)9時～12時
対小学生とその家族
定18組(定員超過の場合は抽選)
料500円/人
受はがきで11月30日(土)までに応募。詳しくはホームページへ
所鯖江市上野田町19-1
問☎0778-62-1214 FAX62-1215
休11月25日、12月2、9、16、23、29～31日

陶芸館

北陸最大越前焼「一千色とろの陶あかり」☎
1月13日(月・祝)までの金土日祝
17時～19時(入館は18時30分まで)
※12月28日～1月3日は休館
詳1000灯を超える越前焼のあかりが日本庭園を幻想的に照らします。
料500円(資料館入館料含む)



所越前町小曾原120-61
問☎0778-32-2174 FAX32-2279
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休11月25日、12月2、9、16、23、28～31日

一乗谷朝倉氏遺跡資料館

特別公開展「戦国城下町一乗谷
における木の利用」
12月15日(日)まで
詳一乗谷から出土した木製品を通して当時の木の使い方を紹介します。



所福井市安波賀町4-10
問☎0776-41-2301 FAX41-2494
開9時～17時(入館は16時30分まで)
料100円(高校生以下・70歳以上無料)
休12月16～18、29～31日

県立図書館

おひざでだっこの会
絵本・わらべうた 特別編(申)☎
12月21日(土)11時～11時40分
詳子育てマイスターの我喜屋啓子さんと読み聞かせなどをします。
対0～2歳児とその保護者
定先着15組
所福井市下馬町51-11
問☎0776-33-8860 FAX33-8861
開9時～19時(土日祝は18時まで)
休11月25、28日、12月2、9、16、19、23、29～31日

ふるさと文学館

おしどり文学館協定2周年記念
「吉村昭展～ふるさとと旅～」
12月22日(日)まで
詳津村節子さんの夫で小説家の吉村昭さんが残した作品や軌跡を紹介
所福井市下馬町51-11
問☎0776-33-8866 FAX33-8861
開休県立図書館と同じ

文書館

専門講座「古代若狭は『御食みけつ国』だったのか?～荷札木簡を読み解く～」(申)☎
11月30日(土)13時30分～15時
定先着70名 受11月29日(金)まで
所福井市下馬町51-11
問☎0776-33-8890 FAX33-8891
開9時～17時
休県立図書館と同じ

エンゼルランドふくい

大人のためのプラネタリウム「うたと
ハーブが奏でるロマンチックナイト」☎
12月21日(土)18時～19時
対中学生以上 定先着225名
料大人520円、中高生260円
他前売券を販売中
所坂井市春江町東太郎丸3-1
問☎0776-51-8000 FAX51-6666
開9時30分～17時
休11月25日、12月2、9、16、23、28～31日

自然保護センター

愛鳥教室「雁がんこう行観察会～魂を揺さぶる
マガンの鳴き声を聴こう～」(申)☎
12月14日(土)6時30分～12時
所芦原青年の家(あわら市北湯)
定先着30名 料保険料50円
受12月7日(土)まで
他中学生以下は保護者同伴
所大野市南六呂師169-11-2
問☎0779-67-1655 FAX67-1656
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休11月24～30日、12月2、9、16、23、28～31日

内水面総合センター

クリスマス工作「お魚のおもちゃ」
12月15日(日)10時～、13時30分～
詳小麦粉と風船を使って作ります。
対小学生以下
定各回先着20名
所福井市中ノ郷町34-10
問☎0776-53-0232 FAX53-0545
休11月25日、12月2、9、16、23、28～31日



ふくい健康の森

生きがい交流センター
冬のいちごいちえフリーマーケット
12月1日(日)10時～16時
詳ハンドメイドマルシェやガラガラ抽選会など
アタマ元気脳トレ教室(申)☎
12月1日(日)13時30分～14時30分
定先着30名
所福井市真栗町47-51
問☎0776-98-5801 FAX98-5804
開9時～21時
※温泉利用は10時～20時30分
(受付は20時まで)
休11月25日、12月2、9、16、23、30、31日

ハピネス クッキング



たべりゅう

農家おすすめレシピ

さつまいものニョッキ~チーズソース~

材料 (4人分・調理時間約45分)

《ニョッキ》	《チーズソース》
さつまいも ……1本(約300g)	さつまいも ……1本
小麦粉 ……80g	バター ……10g
塩 ……小さじ1/4	ブロックベーコン ……40g
	生クリーム ……200cc
	パルメザンチーズ ……50g
	塩、こしょう ……適量

作り方

- 1 ニョッキ用のさつまいもは蒸して裏ごししておく。
- 2 ソース用のさつまいもは1cm角に切って蒸しておく。
- 3 ボウルに①、小麦粉、塩を入れ、粉っぽさがなくなるまでよく混ぜる。硬ければ水(分量外)を入れて耳たぶぐらいの柔らかさになるまで混ぜ、ひとまとめにして冷蔵庫で30分休ませる。
- 4 まな板に打ち粉をし、③を3等分にして板の上で伸ばす。2cmほどの太さの棒状にして、2cm幅に切る。
- 5 ④の切った面を上にして、フォークの背でぎゅっと押さえてニョッキの形をつくる。
- 6 フライパンでバターを熱し、1cm角に切ったベーコンを炒める。火が通ったら、生クリーム、パルメザンチーズを入れ弱火にする。チーズが溶けてきたら②を入れる。
- 7 鍋にたっぷりのお湯を沸かし、⑤を入れる。浮かんできたら取り出し、⑥のフライパンに入れてソースと絡める。
- 8 器に盛り、塩、こしょうをかけて完成!



農家のひとくちmemo

おいしいさつまいもの見分け方を知っていますか?

写真の2本のさつまいものうち、より甘みやうま味が詰まっているのは実は右側。表面に見える縦の筋は十分に完熟すると現れるもので、よりおいしく育った証拠です。ぜひ参考にしてください。



アンケート

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、

あわら市のブランドさつまいもとみつ金時 5kg

を7名様にプレゼントします。



応募締切 令和元年 12月21日(土)

お忘れなく!

応募方法 アンケートの回答と住所・氏名・年齢・性別・電話番号を必ず記入の上、郵便はがきまたは県のホームページでご応募ください。(お一人1通まで)

※賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。賞品は令和2年1月中旬に発送する予定です。

応募先 〒910-8580 (住所は記載不要)
県広報広聴課 NEWSふくい
ホームページでの応募はこちらから



編集後記

今月の「ハピネスクッキング」はいかがでしたか。福井の旬の食材を使った産地おすすめのレシピをご紹介します。調理の様子は本日放送の県テレビ広報番組「朝だよ!ハピネスふくい」でぜひご覧ください。

Q1.NEWSふくいを読んだ感想を教えてください。

- 1.大変良い 2.良い 3.普通
4.あまり良くない 5.良くない

Q2.良かった記事を教えてください。(複数回答可)

- 1.表紙 2.特集
3.知事メッセージ 4. Next Stage
5. ふくいインフォ 6. ハピネスクッキング

Q3.NEWSふくいで今後取り上げてほしい県政のテーマを教えてください。(自由記述)

Q4.NEWSふくいへのご意見をお願いします。(自由記述)



(FBC毎週日曜朝7時~7時30分)
はこちらからご覧ください。
※放送日から1か月間の公開です

